



# 大阪医学統計学セミナー 第103回

Osaka Biostatistics Seminar

1月23日（金）  
16:00～18:00

「Deep LTMLE: 深層学習を用いた動的介入下の因果効果推定」



場所：  
医学系研究科基礎研究棟L階  
医学統計学研究室  
オンライン併用開催

参加ご希望の方は、前日までに  
下記メールアドレスまで  
ご連絡をお願いいたします。

office@biosatstat.med.osaka-u.ac.jp

概要：

本講演では、動的介入下の  $g$ -formula により識別される因果効果の推定量を計算論的に構成する方法として、Deep Longitudinal Targeted Maximum Likelihood Estimation (Deep LTMLE) を紹介する。Deep LTMLEは、時系列の高次元共変量を有する実データに対し、動的介入下の因果効果を一定の条件下で統計学的に有効に推定する。時間が許せば、わが国の慢性疾患疫学研究である CIRCSを用いた長期血圧管理への応用を例に、連続時間・確率的介入・連続濃度の介入方策空間への基盤モデル化についても触れたい。本研究は Mark van der Laan 氏との共同研究である。

講演者：白川 透

(Computational Precision Health,  
University of California, Berkeley)

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座  
E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301